

原子力防災・安全等特別委員会 活動総括(令和4年12月～令和5年11月)

今期委員会の概要

【令和4年12月16日設置】

- 設置目的：関西電力高浜発電所等に係る原子力防災及び安全性についての調査研究及び審査
- ◆ 計4回の委員会を開催。高浜発電所1, 2号機の状況等に関する参考人招致や、委員会の活動内容に関する協議等を行った。
- ◆ 京都府原子力総合防災訓練への参加や、住民避難計画に関する勉強会を開催し、状況の把握等に努めた。

【委員名簿】

委員長	眞下隆史	新政クラブ議員団
副委員長	尾関善之	自民党鶴政クラブ議員団
委員	川口孝文	自民党鶴政クラブ議員団
委員	小西洋一	日本共産党議員団
委員	田畑篤子	新政クラブ議員団
委員	廣瀬昇	市民クラブ舞鶴議員団
委員	松田弘幸	公明党議員団

今期の活動計画

- ① 高浜発電所1、2号機の再稼働が現実化された場合は、関係機関に経緯や対応の確認を行う。
- ② 高浜発電所や広域避難時の受入れ自治体、住民避難に関わるインフラ整備の状況について確認し、必要に応じて現地視察も行う。
- ③ 原子力に関する防災訓練・避難訓練に委員会として参加して手順や行動の確認・検証を行う。
- ④ 高浜発電所における工事等の状況や60年を超える運転などに関する事項を確認するほか、住民避難計画を検証し、市民への周知に関する検討を行う。

活動計画を踏まえた対応

- ① 関西電力株式会社から参考人を招致し、高浜発電所の状況について確認した。
- ② 勉強会等を通じて状況を確認し、現地を確認すべき事項は特になかった。
- ③ 京都府原子力総合防災訓練に委員会として参加し、住民役となって避難行動について確認したほか、行政側の動きについても、円滑に実施できているかを確認した。
- ④ 参考人招致や勉強会などを通じて状況を確認したが、市民への周知の検討には至らなかった。

